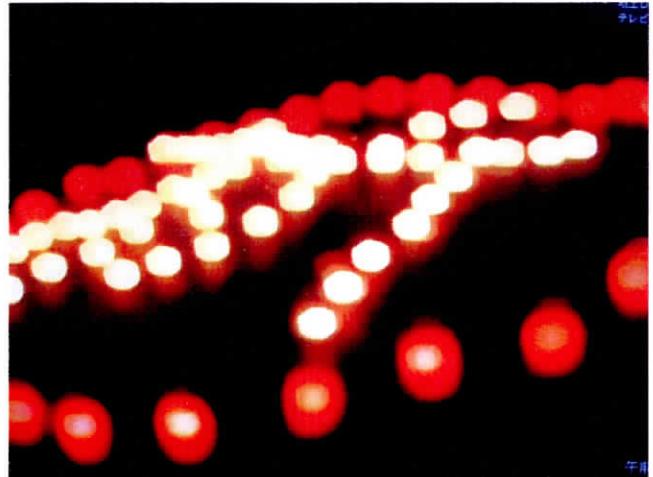


今年のホタル祭りは（祈り）をテーマに大成功の裡に終わる事が出来ました。役員並びに愛好会の皆様有難う御座いました。義援金43,013円は7月1日中日新聞三重版に載せて頂きました。（感謝）



カワニナの餌やり

7月1日 曇りのち雨 午前10時

EM菌に米ぬかと小麦粉、少量の魚粉をボール状にして90球投入

※ カワニナは少し少なめ出来れば今年1回採取をしたいと思えます。

水温18度、気温25度、地温21度、水量はやや多い

吉田道男氏、奥山勝己氏、野呂、3名で与えました、今年は他の地区では飛びが悪い中、神様のお力か祝詞川は良く飛んでくれました。

（祝詞川全体）ホタル観賞は6月24日を以って終了致しました。

お客様の安全確保に毎夜出てくれました、西 央隼氏ご苦勞様でした。

水質について

亜硝酸イオン (NO2) とは

食べ物のカス、し尿などに窒素が分解されてアンモニウムイオン、酸化されると亜硝酸イオンになります。

亜硝酸イオンが高くなると水中の酸素を大量に消費してしまいホタルの幼虫に大きな影響を与えます。



亜硝酸イオンを測ると・・・どの程度水が汚れているか判る
1,きれいな水 2,少し汚染がある 3,汚染がある 4,汚染が多い
1. 0 2. 0,02~0,1 3. 0,1~0,2 4. 0,2~0,5
真夏になると②が祝詞川でも出る場合があります。
去年は夏2回ありました。

注意 事項

- ※ 地域固有の生物 (生き物動植物)
 - ※ 半径10キロ以上の生物を絶対に持ち込まない
 - ※ カワニナの飼育に努力する (餌に工夫をする)
 - ※ 祝詞川の水を汚さないこと (水質検査)
- 年4回くらい測定
このような事に注意して、カワニナ、ホタルの幼虫を
育てていきます。ご協力の程、お願い致します。
- 野 呂
- 尚、年に4~5回祝詞川便りを発行したいと
思っております。よろしく